



うつくCITY

こなん



愛称募集

うつくCITYこなんにかわる議会だよりの愛称を募集します。
みなさんの想いを込めた素敵な名前をお待ちしています。

応募要領

①応募条件

一人につき何点でも応募
できますが、1点につき
1枚でお願いします。

②応募方法

様式は問いません。

はがき又は封書に議会だよりの愛称、愛称への
想い、住所、氏名、電話番号を書いて送付
してください。(メール・FAXでの応募も可と
します。)

※個人情報愛称募集の目的以外には使用し
ません。

③送付先

〒520-3288 湖南市
中央一丁目1番地
湖南市議会事務局

「議会だより愛称募集係」

E-mail : gikai@city.shiga-konan.lg.jp

FAX : 0748-72-2495

④応募期限

令和2年6月30日(火) 必着

⑤審査・発表

議会広報委員会で審査決定します。

採用者への通知。湖南市議会だより、湖南
市ホームページへの掲載。

⑥その他

採用された愛称は、後日デザインを施し、令和2年8月
発行の議会だよりから使用する予定です。

採用された愛称は湖南市議会に帰属することとなります。



トピックス

3月議会定例会議決結果…………… P2

3月定例会の日程変更について…………… P4

6会派が代表質疑・質問…………… P8

10人が一般質問…………… P11

3月議会定例会

分類	議案名等	結果
条 例	議案第8号 湖南省家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律が公布されたことに伴い、児童福祉法の引用箇所について、所要の改正を行うもの。	○
	議案第9号 湖南省放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が公布されたことを受けて、放課後児童支援員の資格要件等について、所要の改正を行うもの。	○
	議案第10号 湖南省特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 子ども・子育て支援法施行規則の一部を改正する内閣府令および特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令に誤りがあったため、所要の改正を行うもの。	○
	議案第11号 湖南省火葬場条例の一部を改正する条例の制定について 湖南省浄苑で簡易な葬式を実施できるよう、霊安室および葬祭場にかかる使用料等について、所要の改正を行うもの。	○
	議案第12号 湖南省地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について 菩提寺イワタニランド南地区および石部緑台地区において、地区計画制度を活用した開発事業の申し出を受けたことによる都市計画決定に伴い、地区計画の区域内における建築物の制限に関する事項について、所要の改正を行うもの。	○
	議案第13号 湖南省営住宅条例の一部を改正する条例の制定について 民法の一部を改正する法律による債権関係の規定の見直しに伴い、また、身寄りのない単身高齢者の増加など公営住宅を取り巻く環境の変化に対応するため、保証人、駐車場の管理および放置車両に対する措置について、所要の改正を行うもの。	○
予 算	議案第14号 令和元年度湖南省一般会計補正予算(第6号) 【歳入歳出】それぞれ1億6591万1千円を減額 【補正後の額】213億1925万7千円	○
	議案第15号 令和元年度湖南省国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 【歳入歳出】それぞれ4301万9千円を減額 【補正後の額】50億2102万4千円	○

分類	議案名等	結果
条 例	議案第1号 湖南省受動喫煙の防止に関する条例の制定について 健康増進法の改正を受けて、市民の健康寿命の延伸および市民の健康確保を図るため、より一層の受動喫煙対策に取り組むこととし、条例を制定するもの。	○
	議案第2号 地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴い、地方自治法の引用箇所について、所要の改正を行うもの。	○
	議案第3号 情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るための行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るための行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴い、行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律の引用箇所について、所要の改正を行うもの。	○
	議案第4号 湖南省事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について 国際交流事務を総務部より総合政策部に移管するため、所要の改正を行うもの。	○
	議案第5号 湖南省印鑑条例の一部を改正する条例の制定について 住民基本台帳法施行令等の一部を改正する政令および成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、国の印鑑登録証明事務処理要領が一部改正されたことを受けて、旧氏による印鑑登録および意思能力を有する成年被後見人が印鑑登録を受ける事を可能とするため、所要の改正を行うもの。	○
	議案第6号 湖南省職員定数条例の一部を改正する条例の制定について 幼稚園等の再編に伴い教育委員会配属の幼稚園教諭を市長の事務部局職員とするとともに、子育て支援の充実および高齢者施策の推進による行政ニーズの増加を見込み、市長の事務部局職員のうち一定数を福祉事務所員として加えるため、所要の改正を行うもの。	○
	議案第7号 湖南省学校給食センター設置条例の一部を改正する条例の制定について 幼稚園等の再編に伴い、学校給食センターで調理する給食を民間の幼稚園等にも提供することを可能にするため、所要の改正を行うもの。	●

分類	議案名等	結果
予算	議案第25号 令和2年度湖南省水道事業会計予算 【収益的収入および支出】収入 15億5081万1千円 支出 14億9768万7千円 【資本的収入および支出】収入 3億3686万5千円 支出 5億9627万1千円	◎
	議案第26号 令和2年度湖南省下水道事業会計予算 【収益的収入および支出】収入 17億2942万円 支出 16億8662万5千円 【資本的収入および支出】収入 10億6806万5千円 支出 17億3377万3千円	◎
その他	議案第27号 第2期湖南省教育振興基本計画の策定について 湖南省教育振興基本計画（平成28年度～令和元年度）の終了年度にあたることから、令和2年度から令和6年度の5年を計画期間とする第2期湖南省教育振興基本計画を策定することについて、議会の議決を求めるもの。	◎
	議案第28号 滋賀県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少および滋賀県市町村職員退職手当組合同約の変更に関する協議につき議決を求めることについて 地方自治法第286条第1項の規定により、令和2年3月31日をもって滋賀県市町村職員退職手当組合から滋賀県市町村交通災害共済組合が脱退することについて、および滋賀県市町村職員退職手当組合同約を変更することについて協議することにつき、同法第290条の規定により、議会の議決を求めるもの。	◎
	議案第29号 副市長の選任につき同意を求めることについて 地方自治法第162条の規定に基づき、副市長の選任について議会の同意を求めるもの。	○
請願	請願第1号 高齢者に湖南省コミュニティバス「めぐるくん」の無料乗車制度を求める請願	◎

分類	議案名等	結果
予算	議案第16号 令和元年度湖南省国民健康保険診療所特別会計補正予算(第2号) 【歳入歳出】それぞれ1540万円を減額 【補正後の額】5億4872万円9千円	◎
	議案第17号 令和元年度湖南省後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) 【歳入歳出】それぞれ1494万9千円を追加 【補正後の額】9億3815万7千円	◎
	議案第18号 令和元年度湖南省介護保険特別会計補正予算(第4号) 【歳入歳出】それぞれ5145万8千円を追加 【補正後の額】34億4367万5千円	◎
	議案第19号 令和2年度湖南省一般会計予算 【歳入歳出予算額】208億6000万円	○
	議案第20号 令和2年度湖南省国民健康保険特別会計予算 【歳入歳出予算額】48億9447万3千円	○
	議案第21号 令和2年度湖南省国民健康保険診療所特別会計予算 【歳入歳出予算額】5億5875万5千円	◎
	議案第22号 令和2年度湖南省後期高齢者医療特別会計予算 【歳入歳出予算額】9億6128万9千円	○
	議案第23号 令和2年度湖南省介護保険特別会計予算 【歳入歳出予算額】33億6571万9千円	○
議案第24号 令和2年度湖南省訪問看護ステーション事業特別会計予算 【収益的収入および支出】6941万8千円 【資本的収入および支出】0円	◎	

※◎全会一致で可決・採択 ○賛成多数で可決・同意 ●賛成少数で否決

令和2年3月湖南省議会定例会 提出案件(賛否)

※議長は裁決に加わりません。 ○：賛成 ●：反対

議案番号	件名	令和会		無所属の会 市民の力			みらいの風		誠心会	日本共産 党湖南省 議員団		湖南省 公明党 議員団					
		上野 顕介	森 淳	藤川 みゆき	大島 正秀	植中 都	赤祖父 裕美	松原 栄樹	奥村 幹郎	望月 卓	堀田 繁樹	菅沼 利紀	小林 義典	立入 善治	松井 圭子	桑原田 美知子	細川 ゆかり
議案第1号	湖南省受動喫煙の防止に関する条例の制定について	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	湖南省学校給食センター設置条例の一部を改正する条例の制定について	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和2年度湖南省一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和2年度湖南省国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和2年度湖南省後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	令和2年度湖南省介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	副市長の選任につき同意を求めることについて	賛成:11 反対:5(採決は無記名投票により実施)															

※議長は裁決に加わりません。

3月定例会の日程変更について

議長 加藤貞一郎

3月議会定例会開会中に、県内において、はじめて新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されたとの報告を受け、市議会として、日程4日目を以降の議会運営について協議した結果、議会に課せられた役割と責任を果すことを最優先と考え、議決案件を前倒しに審議し、その審議方法についても変更するなど、市民の皆様には予告なしに議会日程を変更をいたしました。皆様には、現下の状況を深くご理解いただき、ご協力賜りありがとうございます。そうした中、国民を不安の渦に巻き込み先行きも不透明な新型コロナウイルスの感染に対し一日も早い終息の日が来ることを心よりお祈り申し上げます。

予算
常任委員会
付託案件 1件

一般会計予算

令和2年度一般会計予算は、208億6千万円で、前年度当初予算より0.6%（1億2800万円）の減となる予算規模です。主な歳入となる市税は86億100万円となり、前年度より0.7%（6500万円）の減となります。主要投資的事業として、甲西中央橋の修繕、石部駅周辺整備、小中学校3校のトイレ洋式化の改修、甲西図書館修繕改修の4つの事業を実施するため、前年度より1億6千万円増の15億4千万円となっております。

イルス感染症の拡大防止措置として審査会場を議場に移し、審査期間を短縮して予算常任委員会を開催しました。

問 外国人相談窓口設置事業は国の交付金が財源となっているが持続可能ですか。

答 国の交付金がなくなつた場合はWeb会議システムについては利用状況に応じて利用料などの見直し、また有料の翻訳アプリを無料のものに変えるなど内容は見直していきます。

問 会計年度任用職員に係る予算が減額になつており、前年度の臨時職員の人数に変化はありますか。

答 令和元年度の臨時職員・嘱託職員は404人、令和2年度の予定は、会計年度任用職員は257人で、147人の減となっております。その内、13

6人が保育園・幼稚園・こども園などの再編による人数減です。

問 三雲駅および甲西駅の周辺整備について、放置自転車のトラブルは発生していませんか。

答 平成30年度の放置自転車の撤去数は約110件だったが、最初に徹底した事もあり今年度は激減しています。また、見回りの回数も減っています。

問 甲西中央橋の修繕工事の規模について

答 橋梁部全体の修繕を単年度で進めて行きます。

問 総合体育館の照明設備に関する予算について、国体開催に向けてどの様に準備を進めますか。

答 令和2年度は非常用照明・自家発電設備改修工事の設計業務を委託し、令和3年度に改修予定。また、トイレのバリアフリー化に

ついでに補助金を調べている段階です。

問 3月5日の本会議で否決とした議案第7号に関連する予算の内訳について

答 予算の内訳は、人件費84万円、賃金19万円、消耗品費6万円、燃料費93万円、光熱費148万円、修繕料14万円、委託料859万円、使用料及び賃借料3万円、以上で1226万円、そして賄材料費1764万円です。

問 4月から民間に移行する園に給食を提供するためには、どのような方法がありますか。

答 民間の給食業者から提供する方法となるが、今後、市幹部とも協議をしなければいけないが3月議会定例会終了後、議会において再度審議をしていただけないかと考えています。

問 再度審議をすると

した場合、期限はいつ頃ですか。

答 期限は3月中です。第7号議案の自由討議条例制定が否決となつた議案第7号の関連予算について、予算案を修正するか否かについて

・本来なら予算の修正で対応するのが原則ではあるが、平成30年3月議会定例会において、予算に関連する条例が否決となつたが、その際には当初予算での修正はせず、6月議会定例会の補正予算で減額した事例もあります。

・今予算では給食費の諸収入が歳入に上がっており、予算の総額を下げなければいけないからなので、そこまでの予算修正には踏み込まない方が良いと考えます。

・予算は修正せず原案

のままとし、条例の問題はその後委ねるべきです。

・多くの議員が、子どもたちに給食を提供することを望んでいるので、4月から子どもたちに給食を提供できるよう、条例の否決原因の解決に努力し、議会と共に

なって、より良い方策を見出すべきです。よって、予算を修正しないで当初予算のまま審査しました。

一般会計予算

反対討論

正規職員の増員と残業時間の格差をなくし、健康管理とモチベーションを引き上げる予算措置が必要です。同和関連の予算、指定管理者制度の施設を見直すべき。そして保育園の民営化については待機児童をなくし、公立で運営する大切さを認識するべき。また子育て

て支援として、全ての子ども達の中学校卒業までの医療費助成を早急に行うべきです。

賛成討論

当初予算には、否決された議案第7号の条例改正案に関連する予算が含まれているが、4月からすべての子ども達に給食を提供できるように意味合いも込めて賛成とします。

賛成多数で可決

その他の予算関連議案

議案第14号令和元年度湖南市一般会計補正予算(第6号)から議案第18号令和元年度湖南市介護保険特別会計補正予算(第4号)、議案第20号令和2年度湖南市国民健康保険特別会計予算から議案第24号令和2年度湖南市訪問介護ステーション事業特別会計予算については予算委員会の付託はせず、本会議での審議となりました。

総務常任委員会

付託案件 1件

請願第1号

紹介議員からは以下の様な説明でした。「全国的に運転免許証自主返納者あるいは高齢者の利便性の確保ということは今後、必ず社会的にも大きな問題になってくる。とりわけ中山間地といわれる地域では、ますます深刻な事態になってくると言われている。湖南市も野洲川を挟んで北側と南側で行政施設・商業施設などへ移動する際の利便性を考えるべきである。湖南市コミュニティバス『めぐるくん』は、運行当初から問題を抱え、市

産業経済常任委員会

報告案件 3件

湖南市都市計画マスタープラン改定について

地域別まちづくり構想(案)では、「地域住民と協働で取り組む地域のまちづくりを進めるための行政施策を、地域住民と協働で進めるまちづくり活動の基礎的な指針としての活用を想定しています。」

核となるプランですか。

答 方針計画を示したもので総合計画に基づいた計画として示していく計画です。

湖南市橋梁長寿命化修繕計画(案)について

30年後に、建設後50年を経過する橋梁が、市内で92%に達し、その維持管理をより計画的に行い、限られた財

源の中で効率的に維持していくための取り組みである。将来的な財政負担の軽減及び道路交通の安全性確保を図るために橋梁長寿命化修繕計画を策定します。

橋梁寿命を50年と考えているのか。

答 5年ごとの点検・予防保全型修繕計画によって、橋梁の長寿命化を図ります。

湖南市産業振興ビジョン(案)について

『活気のあるまちをつくらう』の政策実現のため、『農林業の振興』『工業の振興』『雇用の促進と勤労者福祉の充実』『商業の振興』『観光の振興』などにおいて多角的な課題分析などにより方針を明確化し、地域経済循環を一層進め地域経済の自立度を高める。

目標・達成度・検証は。

答 目標値の設定をしており、数値で示せるものは示して行きます。

全員賛成で採択



福祉教育
常任委員会

閉会中の調査

で子育てを支援できるような仕組み作りに取り組み。

具体的な施策

相談窓口、情報伝達の方法として、中学校区ごとに1か所、公立のこども園、保育園の中に子ども家庭総合センターを設置する。

〈第2期子ども・子育て支援事業計画(案)について〉

経済的な負担の軽減で、養育費の保証促進補助金制度創設、乳幼児の医療費の助成の拡大、幼児教育保育の無償化の制度を掲載するという概要説明がありました。

これまで、妊娠出産育児期に力を入れており、今後、更に妊娠前から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を進める。全国に先駆けて、発達支援システムを構築し、支援の必要な子どもに対し、乳幼児期から就労期までのライフステージに応じて、教育・福祉・保健・医療・就労に及ぶ関係機関の連携による支援を提供することを強調している。

身近な地域で子どもや子育てを見守り、行政だけでなく地域全体

で子育てを支援できるような仕組み作りに取り組み。

足りず空き室が出るのでは。

現在も保育士が足りず、下田こども園は0歳児の預かりができないので、水戸保育園と一緒に預かっている状況です。3歳以上の幼児・保育の無償化が始まり、2人目の未満児の応募が増え、ますます保育士確保が厳しい状況です。

現在の待機児童は。

平成31年4月は44人でした。未満児の待機が多い。今まで幼稚園で3歳以上の所が、こども園になり、未満児の枠が増えます。

〈第2期湖南市教育振興基本計画(案)について〉

キャリア教育の推進の所で、数値目標を中学生の職場体験事業者、事業所数としていますが、キャリア教育の視点から、年間計画の策定で、令和6年度に向けて、全校が計画を

立てていくという形に変更しました。

市立図書館の児童図書12才以下の子ども一人当たりの年間貸出冊数は再度精査をし、数値目標の実績値、目標値を変更したと説明がありました。

主な質疑・答弁

消防署と学校防災教育コーディネーターが連携して行う避難訓練の内容は。

事前に、消防職員からいただいたアドバイスを見直し、連携をして避難訓練を行う。令和2年度からモデル校を決めて取り組みを進め、令和6年度には、全ての小中学校で行う。

通学路の危険個所の合同点検の目標値が実績値の3倍だが、予算も見込んだ計画か。

大津市の事故以降、保育園、幼稚園の子どもたちの散歩として使う道も安全点検を行うので、数値が増えた。

改良して欲しい所を要望し、各関係組織などと連携し、子どもたちが安全に通学できるように配慮していきます。

主な意見

遠距離通学に国も一定の財政的支援をしています。将来、安全な通学手段としてスクールバス、コミュニティバスを活用した対策を考えていただきたい。

パブリックコメントの貴重な意見は、今後、参考にするという限りは、事業で生かしていくよう内部で調整していただきたい。

〈岩根診療所の診療体制について〉

報告事項

湖南市国民健康保険岩根診療所院長の杉山俊明医師より、令和2年3月31日をもって満了となる診療業務委託契約を更新しない旨の申し出を令和2年3月

12日付で受理しました。平成29年頃から受診患者、診療収入額が著しく低下し、医師の体面にも不安な様子が見受けられ、診療継続の協議を重ねていきましたが、杉山医師の申し出を受け、令和2年度から、まだ調整中ですが、新体制で診療所の運営を行うと報告がありました。

令和2年度 診療体制(案)
院長 茂森昌人(現湖南市立石部診療所副院長)

診察科/受付時間	月	火	水	木	金
午前診 8:30～11:30	茂森(内科)	廣田(小児科)	茂森(内科)	藤井(内科)	
午後診 13:30～16:00		廣田(定期接種)			弓削MC(総合)
夜診 16:30～19:00		廣田(小児科)			



議会改革
推進特別
委員会

市民と議会の懇談会

今年度の開催については、各常任委員会が主体となり、所管する事業に関する市民団体等との懇談会を実施し、その意見に耳を傾け、政策立案に繋がるよう開催します。開催時期および対象団体等は、今後、お知らせします。

先進地視察

令和2年7月28日
岐阜県可児市議会

政策立案に繋がるための委員会代表質問を中心に、議会改革について話を聞く予定です。

研究会報告

令和元年5月から5回にわたり開催された、滋賀県市議会議長会主

催「広報・公聴活動についての研究会」に出席されていた当委員会の前委員長、植中都議員から、報告を受けました。構成市議会の議員が身近なネットワークを活かし、「議会力」強化となる政策提言が実践できるよう、議長会が考えた研究会です。報告を受けてから、委員会で見聞交換をしました。

その他の議論

事務事業評価について実施するかの確認をとり、例年通り行う。また、特別委員会の今後の在り方について意見が出され、研修を重ねながら、課題としていくこととしました。



高齢者に湖南市コミュニティバス「めぐるくん」の無料乗車制度を求める請願

現在、市内で運行されているコミュニティバス「めぐるくん」は、自家用車を利用しない皆さん、高齢者・障がいのある人の移動手段として貴重な役割を果たしています。甲賀市は75歳以上の方には無料乗車券が支給されていて、栗東市は乗車料金が1回につき200円、乗り換えの場合は、100円の乗車券が発行され高齢者に喜ばれています。

湖南市でも急速に進む高齢化に伴い、高齢者の外出支援、介護予防、健康増進を目的として70歳以上の方に、コミュニティバス「めぐるくん」の無料乗車制度を求めます。

全会一致で可決

公立甲賀病院組合議会

堀田 繁樹

令和2年第1回定例会
(3月26日)

審議結果

定款の一部変更や病院中期計画の一部変更の認可、平成31年度一般会計補正予算、令和2年度一般会計予算の議決について(18億4402万5千円)。

全員賛成で可決

一般質問

問 甲賀圏域における中核病院としての役割について

答 平成28年に地域医療機関の連携を図るため、かかりつけ医等を支援する地域医療支援病院

に知事指定を受け、中期および年度計画に基づき甲賀圏域での医療の効率化・水準の向上に取り組んでいます。

問 医師、看護師の確保について

答 安定的な医療を提供すべく、複数の大学や専門学校等と連携強化に努めています。

問 無料低額診療事業について

答 県内では民間医療機関で実施されているが、公立病院では税制優遇措置がないため、実施は難しい状況です。



甲賀広域行政組合議会

松原 栄樹

令和2年度 第1回定例会 3月26日開催

議案 令和2年度一般会計予算
歳入歳出予算総額 35億8,311万円
前年比 7,768万円の減 (97.9%)

◎歳入の内訳 (主なもの)	
●両市からの負担金 (湖南市分は)	28億1,845万円 (78.6%) (9億7,824万円)
●使用料及び手数料 (清掃・消防関係)	4億852万円 (11.4%)
●販売収入と広告料 (指定ごみ袋)	1億5,612万円 (4.3%)
●起債	1億4,890万円 (4.6%) (債権による借金)
◎歳出の内訳 (主なもの)	
●消防費 (人件費 救助工作車の更新 非常用自家発電設備の更新)	19億1,345万円 (53.4%) 15億4,760万円 1億3,000万円 1,595万円)
●衛生費 (し尿・ごみ処理に要する費用 施設維持補修費用)	10億7,120万円 (29.9%) 5億8,399万円 1億7,476万円)
●総務費	8,198万円
●公債費	5億1,275万円 (元利金償還額)

全員賛成で可決

☆衛生センターごみ処理施設は平成7年稼働後25年を経過しているため、令和5年度未完了を目指して、基幹的設備改良工事を実施します。改良工事に係る契約額は、44億1,100万円です。

代表質疑・質問

夢と希望に満ちた未来のために
皆の力を結集



湖南省公明党議員団 ● くわはらだ 美知子 議員

歳入を増加させるための経済対策について

問 市内に強い産業を構築し、企業が安定的に経営を継続していただける環境を整えることが重要と考えます。

答 翻訳機の導入は

タブレットでは翻訳アプリを利用することもでき、東庁舎、西庁舎、保健センター、国際協会の窓口には翻訳機を設置し、ポルトガル語以外の言語による相談にも応えられるように進めます。



タブレット・翻訳機

防災4.0について

問 積極的に地域に向いて行う防災出前講座において、万一の場合に備え、自助、共助の必要性について理解

していただき、被害を最小限にとどめたいと考えています。

問 GIGAスクールについて

答 学校現場においては、教科書、教材QRコードなどが添付され、市としても、学校現場のネットが急務となっていたことから、国が打ち出した、GIGAスクール構想に則し、整備を進めていきたいと思えます。

全小・中学校のトイレの洋式化について

問 洋式化率が20%に満たない三雲東・菩提寺小学校、日枝中学校について、令和2年度に設計業務委託を実施し、令和3年度の改修工事着手を目指します。



洋式トイレ

令和2年度施政方針と
教育方針について問う



令和会 ● 上野 顕介 議員

施政方針質問から抜粋

問 財政運営の方向性の部分で、非常に大きな財政支出となっている社会保障費の継続的な確保について、触れられていますが、令和2年度を含む今後も従来の通りの社会保障を維持するという意味か。

答 社会保障経費については年々増加しており、すでに税収で賄いきれない状態です。今後さらに高齢化することから、その経費がますます増大しますので、国や県に経費負担を要するとともに、あらたな財源を検討しなければなりません。

問 小・中学生の通院医療費助成の段階的な独自の助成拡大について、財政状況を見合

わせながらとあるが、どんな財政状況ならどんな段階的措置をするのか具体的に聞かせて

ください。

答 財政状況大変厳しいのはご了解いただけたと思うが、財政状況を見定めながらというのは今後社会保障経費が増大する中で少し不透明と思っています。こういった問題は県や国など全体で対応していくべきで各市が競争のようにカバールする話ではないと考えます。

教育方針質問から抜粋

問 こころの教育と体験的活動の充実として、異年齢遊び、いろいろな人とのふれあいの場の提供については、児童館はその代表だと思えますので、児童館を挙げながら説明してください。

答 児童館は三雲東のらぐらく勉強会で使用していますが、教育方針としては、そういった場合は学校を中心として考えています。

代表質疑・質問



市民のいのちと暮らしを守る立場かを問う



日本共産党湖南省議員団 ●松井 けい子 議員

国政の諸課題についての所見を問う

問 アベノミクスでは暮らしも経済もよくなるが、貧困と格差が拡大するのでないか。

答 収入は緩やかに増加しますが、直接税と社会保険料などの負担額の増や消費税の引き上げで負担も増加。わが国を取り巻く内外情勢は極めて厳しくなる可能性があり、情勢の推移を見守ります。

問 国政の私有化とモラル破壊について

答 「言いたいことを言う」のではなく「言うべきことを言う」スタンスで伝え、情報を提供し、会議などで合意形成を得るなどし、説明責任を果たすことが重要です。

施政方針について

問 指定管理者制度導入における総合的な効果の検証について

答 各施設所管課で設置目的に照らし検証すると共に指定管理者制度導入等検討委員会で総合的に導入していくかの判断を行います。

問 市立保育園・幼稚園の6園同時に民間移管することでの課題は。

答 給食費は、各園で主食費と副食費を食材費に基づき保護者が実費負担となり、園により異なります。私立園に保育士配置の新たな補助金を創設し、幼児施設課の保育士が園訪問を行い、公私連携園として助言を行う。

問 可燃ごみ処理施設トンネルコンポスト方式の導入は。

答 本市のリサイクルの排出量は10年間横ばい状況。甲賀広域行政組合および甲賀市と協議をし、最も適した処理施設の検討を進めます。



施政教育方針 一般会計予算を計39問で解く



誠心会 ●菅沼 利紀 議員

問 菩提寺みどりの村T字交差点の冠水問題は解決しないまま久しい現状であるが、施政方針から原因である大山池の切り下げまで段階的に進めると理解して良いのか。

答 切り下げには野洲市の農業受益者の理解が必要となるため、課題のひとつである浚渫について1月31日に知事へ要望を行いました。今後も協議を通して問題解決に向けて必ず取り組めます。

問 生涯学習推進は市民や団体と積極的に関係を築くべきでは。

答 将来的には関わっていたりたく体制が広がるのが理想であること認識しています。

問 石部駅南北線新設工事、北側駅前広場実設計に4億7千5百万円を計上し、石部駅改修に向けて期待して

いるが現状の課題は。

答 石部駅周辺整備事業については1月28日に都市計画事業認可を得ることが出来ました。課題としては近年の道路財源の内示が厳しい状況のため社会資本整備総合交付金の採択が受けられるか、北側事業用地確保への交渉、JRとの基本合意が今後の課題となっております。すが鋭意努力します。

問 体育館横の甲西中央橋修繕事業は地元から歩行者、自転車安全確保が求められているがその対応は。

答 現行令や制度に基づき、長寿命化の修繕となるため。歩道部分の増築をすることが出来ません。歩道の必要性は認識していますので、国の交付金などを活用しながら歩道設置に向けて取り組んでいきます。

代表質疑・質問

内外情勢が市財政
地域経済に及ぼす影響は



みらいの風 ● 奥村 幹郎 議員

令和2年度湖南省市政
方針について

問 情勢分析について
答 新型コロナウイルスの關係で先が見えないのが事実です。

問 人口構成の変化に
対しソサエティ5.0
第四次産業革命による
生産性の向上と、それ
を契機に生まれる富を
うまく社会に還元でき
る今までにない成長を
目指します。

問 歳入および今後の
財源確保について

答 平成23年以降、法
人税法の改正により、
法人市民税が減少とな
った影響で全体的に減
少。税だけで義務的経
費を賄えない状況です。
また、生産年齢人口
の減少により大幅な税
収増が期待できない状
況です。

これからの財源につ
いては、議論をしてい
く必要があります。

問 万一の景気後退時
の対応は

答 財政調整基金にお
いて標準財政規模の
10%程度を確保しなが
ら健全かつ安定的な財
政運営を図ってきた。

令和2年度末の残高は、
13億6千万円で、標準
財政規模の10%を確保
しています。

問 人口増加策と若者
の市内就業・定住につ
いて

答 健康寿命をのばす
為の取り組みや、安心
して出産・子育てが出
来る環境整備を進める
ことが必要です。

若者が進学などで市
外へ一時転出したとし
ても、就職や子育てを
機に市内へ帰って来て
いただける施策が重要
です。また働き方が大
きく変わる必要もあり
ます。関係人口の増加
に向けての取り組みも
考えます。

すべての市民が
尊重されて暮らすために



無所属の会 市民の力 ● 植中 みやこ 議員

問 本市の発展につな
がる代表的な事業は。

答 すべての人が尊重
され、いきいきと暮ら
している取組の展開、
誰もが安心・安全に暮
らせる環境づくり、地
域の賑わいと活気を創
出するための成長戦略
関連事業、快適に暮ら
せるインフラ整備と公
共交通事業、地域の方
々が地域づくりの担い
手として輝けるまちづ
くりの取り組みなどで
す。就職困難者の就労
が継続する支援に重点
を置きます。

問 専門的な職種の会
計年度任用職員で、大
幅に給与が下がるケー
スの改善を。

答 運営状況の経過を
見守り、必要に応じて
継続改善を検討します。

問 令和3年度からの
第8期介護保険計画は。

答 要介護認定者と介
護サービス量の増加に

より、介護給付費が前
年より約2億円増え、
第1号被保険者の介護
保険料の見直しが大
きな課題です。現状の分
析と将来推計を行い、
介護予防事業や地域支
えあい推進活動などの
展開と併せて検討しま
す。

教育方針について

答 小学校では、まち
探検や地域行事に参加
し、自分たちのできる
ことを市役所に提案す
るなど、中学校では行
事の企画段階から参画
し、問題の解決策を教
育委員会に提言してい
ます。核家族化や共働
き家庭の増加等社会の
変化を受け、各PTA
でも保護者が関わりや
すい活動体制を模索し
ています。学校の時間
短縮で、下校時刻を早
めることは、保護者と
協議しての実施を指示
しています。

一般質問



基金の活用で国保税の引下げを



日本共産党湖南市議員団 ● 立入 善治 議員

問 国保税の算定は市の裁量。加入者の負担減へ「基金」「繰越金」などの活用について

答 保険料率は県が示す標準保険料を参考。前年度の繰越金や基金の保有状況を踏まえ、次年度の当初予算に組み込んでいきます。

問 資格証明書、短期保険証の発行実態は。

答 令和元年8月1日時点で短期証318世帯、資格証の交付は2世帯でした。

職員が気持ち良く仕事に打ち込める環境へ

問 職員の健康管理の実態、職員のモチベーションを上げる対策

答 メンタル不調から休職した人に復帰を目指したりハビプログラム(リワーク)への参加を考えています。体調不調の克服策はストレスをためないことが

大切。市の産業医に委嘱をしています。優秀な職員に対し勤勉手当の支給率を引き上げます。

問 文化体育振興事業団の今後について

答 事業団の定款にある設置目的に則り文化体育事業に寄与していただくのと考えている。職員の処遇については、公益財団法人のことであり、市として答弁できない。

指定管理の見直しを

問 問題を抱えている指定管理者の実態をみても、現在の指定管理を見直すべきでは。

答 既存施設において期間が満了するとき、その施設の設置目的、今後の管理運営のあり方について精査し、施設の性質や現状を見て直営に戻すことも検討します。



まちづくりについて!



誠心会 ● 小林 義典 議員

このまちに住み続けたいと思えるまちづくりについて!

問 2019年の住みよさランキングを見ますと全国812市区で湖南市は595位で、県内においては13位であるが、この結果を受けての考えについて

答 この調査の算出指数としては、安心度、利便度、快適度、富裕度の4つの視点から、22のデータを用いて算出しています。指数別の順位には幅がありますが、総合計画のアンケート結果でも、住み心地やまちの愛着について約70%の市民の皆さんが住みやすいと回答されています。また、本市に暮らす皆さんの満足度を上げ、ランキング指数を上げるためにも、あるもの探しを行い、本市の特性を最大限に生かしていく取

り組みを進めます。

問 後継者不足、担い手不足と言われて久しい今後の農業について。

答 担い手の現状は、認定経営体で個人が15経営体、法人が11経営体でその内集落営農法人が6経営体となっています。いずれも担い手は高齢者が主体で後継者不足は深刻です。担い手不足解消の手段として、市民農業塾の開催で伝統野菜の栽培やチャレンジ農園で担い手養成を行っています。

問 松籟会館の建築着工が遅れたことについて

答 厚生労働省へ県からも働きかけて頂きましたが、補助金の内示決定が令和2年2月1日に遅延しました。次年度において地域の皆さんの要望に答えられるよう進めます。



ウツクシマツ保全について



みらいの風 ● 望月 卓 議員

問 早急な取り組みは。
答 ウツクシマツ自生地を守るために市がやらなければならないことは、何よりもウツクシマツが自生する環境を整備することが重要です。それには適正管理のために自生地の図面および樹木台帳など基礎資料を作成し、定期的に更新すること。計画策定を通じて専門家のご意見を聞き、行政や地元など関係者が文化財について共通認識を持ち、ウツクシマツが自生できる環境を整備し、将来に継承していくための保全活用します。

問 自生地への来訪者増への対策は。
答 観光に来ていただいた方がウツクシマツ自生地へ来て良かったと思ってもらえるような遊歩道の設置などについては、ウツクシマ



一社)日本松保護士会

ツ自生地保存活用計画に盛り込み、その後具体的に事業の実施に向けて進めていきます。

問 自生地を管理している団体について
答 管理団体は湖南市で、平松区や平松長寿会に一部を委託してきました。管理は専門家や樹木医にも指導いただき、地元や観光協会などの協力があり、現在までウツクシマツ自生地を守ってこられたと考えています。現在策定中の「保全活用計画」においても、自生地管理体制づくりが大きなポイントと位置付けています。



安心・安全に子育てできるサポート体制を!!



湖南市公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

産前・産後サポート事業や産後ケアについて
問 母子健康手帳発行時の対応について
答 必ず母子保健コンシェルジュか保健師が、妊娠・子育ての心配事や生活習慣、親族等による支援状況などの聞き取りと妊婦検診受診券の使い方、産後検診地区担当保健師、産後ケア事業の紹介など、約30分かけて面談を行います。

問 産後ケア事業の利用状況とその効果は。
答 平成29年度から産科病院等で産後ケアとシヨートステイ、乳房ケアを実施

年	H29		H30		R1	
	回	人	回	人	回	人
回数/人数	11	5	34	10	22	11
デイサービス	7	4	7	4	11	6
シヨートステイ	-	13	-	26	-	25

※令和元年度はR2.2.20現在

していただきます。
 専門家の方に相談でき、休養もできることよって新たに子育てに向かえる貴重な時間となっております。

多胎児育児への支援について
問 多胎妊婦検診の助成拡充について
答 妊婦検診の助成は、基本健診14回分と医学的検査料の助成で多胎妊婦は3回追加です。令和2年度から、基本健診分の助成、1回3,000円を3,600円に増額する予定です。

問 多胎児家族への支援について
答 保護者の身体的・精神的負担の軽減を図るためホームヘルパーを派遣し、家事・育児に関する支援を行っています。

キッズゾーンの創設は
答 今後協議していきます。

一般質問



自然エネルギーを循環して まちの活性化を



無所属の会 市民の力 ● 赤祖父 ゆみ 議員

問 二酸化炭素(CO₂)の排出量実質ゼロの取り組みについて

答 湖南市地域自然エネルギー地域活性化戦略プランの改訂を進めており、その中で地域新電力から供給される電力のCO₂排出係数を2050年にはゼロにすることを目標としています。

問 企業や市民、子どもを巻き込むムーブメントについて

答 「こなんウルトラパワー」が核となり、行政、企業、金融機関、大学、市民で構成する(仮称)地域循環共生圏連携協議会を設立することとしています。

問 卒FIT(*)の活用施策と公共施設の脱炭素を考えた維持管理は。

答 こなんウルトラパワーによる「電気料金プラン」を設定し、PRをすると共に、その電

気で公共施設の維持管理が出来る仕組みを作っていききたい。

行きたくなる図書館グランドデザインは。

答 湖南市「読書の魅力」種まきプラン第2次計画の検証をし、令和2年度からの第3次計画に繋げ、「あらゆる年代の人々が気軽に利用出来る施設」「生涯学習の中核施設」を目指していききたい。

外国籍住民の災害対応

答 災害時の多言語センターについては、人材の確保の面からも、国際協会だけでなく、甲賀市、県国際協会とも連携をし、設置を検討。企業・事業所への協力もお願いしていきます。

*FITとは
固定価格買取制度



2/22 災害多言語支援センター設置訓練の様子

災害時の食料供給 子どもたちのSNSほか



令和会 ● 藤川 みゆき 議員

災害時の食料、生活物資の確保について

問 市内全ての事業者と協定を結んで災害時の食料、生活物資を確保する考えについて

答 有効的なので検討していききたいです。

問 地元の店舗だけではなく、宅配事業をしている事業者との協定締結の考えについて

答 検討していききたいと思えます。

問 地域防災計画の中の文言の間違いについての認識は。

答 記載誤りは次回の防災会議で修正します。

Vチューバーについて

問 交流人口の増加、移住促進といった目的に沿った配信が出来ているでしょうか。

答 目的に繋がる魅力発信に努めて行きます。

問 配信回数、登録者数、再生回数など、事業開始時の目標設定は。

答 素人のチャレンジで始めたので目標設定はしていません。

問 HPの「教えてmiami」が画面を覆って使いにくいとの住民の声について

答 改善の協議をしていきます。

子どもたちのSNSの活用について

問 「湖南市スマホ3か条」の具体的な取組みについて

答 横断幕を掲示し、全校集会、学年、学級で指導を行っています。

問 実際に被害に遭った子ども、または加害者への具体的な対応は

答 児童、生徒に聞き取りを行い指導、保護者にも伝え、内容により警察と情報共有して指導します。





所有者不明土地について



無所属の会 市民の力 ● 松原 栄樹 議員

問 全国的に高齢化・人口減少などで、土地所
二ーズの低下・土地所
有意識の希薄化などを
招き「所有者不明土地」
が社会問題となってい
ます。市の現状と取り
組みは。

答 市も同じで相続登
記出来ていない土地は
増加傾向にあります。
昨年6月に施行された
所有者不明土地法に基
づく手続きを視野に公
共事業などの推進を図
っていききたい。

問 空き家の現況と取
り組みは。

答 市内の空き家数は
368件で所有者不明
土地はありません。平
成30年に開設した湖南
市空き家サポートセン
ター「あきやナクス」で、
空き家の売買や空き家
管理サポート業務(草
木管理・動産処理)など
の成約につながってい
ます。

問 耕作放棄地について

問 市の現状と取り組
みは。

答 市の耕作放棄地も
徐々に増加しています。
令和元年度は5.9 ha
です。市、農業委員会、
農業協同組合、土地改
良区、中間管理機構が
より連携を密として取
り組んでいきます。

問 石部地域の農地整
備を検討しては。

答 近年、耕作放棄地
が顕著に表れてきてい
ます。ほ場整備が未整
備で効率的な農業がで
きない状況です。県道
石部草津線より石部駅
までの農地地域を将来、
市街化区域に拡大する
エリアとしています。市
街化区域に挟まれた
農地について、土地区
画整理事業として取り
組むのか、農地として
活用していくのか、地
権者の意向を把握しな
がら検討していきます。



SNSの不適切投稿 市の対応を問う!



令和会 ● 森 すなお 議員

問 過日、新聞に掲載
された職員の不適切な
SNS投稿について担
当部長は職員に注意し、
副市長は全職員に注意
を促す通知を出して適
切な対応をしました。
しかしその後、市長は
本件を議員からの圧力
と捉え「政治倫理条例
違反の疑いがあるので
特定要望として対応す
る」との内容をSNS
に投稿しました。不適
切な職員のSNS投稿
に対して謝罪の有無を
確認することが職員へ
の圧力に当たるのでし
ょうか。職員の不適切
な行為に対して、市に
適切な対応を求めるこ
とが圧力と言うなら、
議員の職員への発言が
全て圧力と言われかね
ず市の過剰な対応は議
員の正当な活動に圧力
をかけることになりま
せんか。

答 担当部長に、当事

者の職員に謝罪を求め
た行為が圧力です。

問 令和6年に本県で
開催予定の国体では、
本市でも湖南省総合体
育館を会場に剣道や知
的障がい者のバレーボ
ールが開催されますが、
同体育館は、市内の小
中学校の体育館と同じ
く災害発生時に被災者
が当面生活する指定避
難所です。真夏の災害
がないとは言えませ
ん市民の安心安全を優先
するならば体育館の空調
設備の整備を急ぐべき
だと思えますが。

答 現時点では考えて
いません。

問 全国中学駅伝を問う

答 全国中学校駅伝が
希望ヶ丘文化公園で開
催されていますが、県
から開催の延長要請が
あれば快く応ずるべき
ではありませんか。

答 要請があれば前向
きに検討します。

一般質問



指定管理について！



令和会 ● 大島 正秀 議員



問 まちづくり協議会の会長手当てについて

答 周知事項の伝達や文書印刷物の配布などの行政事務取扱員として報酬を支払っていません。区長の位置づけとは異なることから、市から報酬や手当を支払う事はしていません。会長や役員の手当に関しては各まちづくり協議会で決定されるものと考えています。

問 デマンド交通について

答 当市が運行するコミュニティバスとデマンド交通が地域のデマンド交通と共に、市民の移動および高齢者の方の外出支援としてより良いものとなる様、検討します。

問 みらい公園湖南の魅力発信拠点「HAT」および市民産業交流促進施設「ここびあ」を含めた幅広い利用について

答 市民産業交流促進施設「ここびあ」は、農産物の直売などの物販・研修・調理室の機能があり、魅力発信拠点施設「HAT」は、地産地消型レストランや観光などの情報発信機能を持っています。しかし、両施設の適正な管理運営を基軸としてこれらの機能を最大限に活用すると共に今後は、両施設間の連携による一体的な取り組みをより一層進めて国内外からの観光客を呼び込み、交流人口を拡大させると共に、地域産業の振興や賑わいを創出します。



みらい公園湖南の魅力発信・活性化を望む！！



みらいの風 ● 堀田 繁樹 議員

問 「ここびあ」と「HAT」の運営状況は。

答 2つの施設は、市民の交流、地場農産物の販売など地域産業の振興や賑わいの創出を実現するため設置。「ここびあ」は、オープンから三年で販売額や来場者数は概ね順調に推移しています。市民農業塾と連携し朝採り野菜直売会や収穫祭を実施しています。

「HAT」は昨年オープンから12月末でレストラン入場者は約7400人です。地場産メニューの提供やイベントを実施しています。

問 交流都市との連携促進強化について



答 指定管理者J Aと協力し、特産品販売イベントを随時実施、今後も市内の特産品と併せて交流都市の魅力をお届けしていきます。

問 施設間往来ルートの改善が必要では。

答 車両の移動が不便であることは認識しています。人の流れも含め総合的に改善に向けて検討を進めます。

その他の質問

子どもの健康と安全について

- ・心の健康づくり
- ・食育の普及促進
- ・子どもの事故防止

全国中学校駅伝大会について（希望が丘文化公園での実施）

- ・開催目的と市の考え
- ・関係団体との連携



HAT⇔ここびあ



議 会 日 誌

- 【1月】**
- 8日—議会広報委員会
 - 9日—議会運営委員会
 - 15日—予算常任委員会
 - 16日—議会広報委員会
福祉教育常任委員会
 - 21日—庁舎整備特別委員会
- 【2月】**
- 5日—甲賀広域行政組合議会
 - 6日—福祉教育常任委員会
 - 7日—議会改革推進特別委員会
議会運営委員会
 - 18日—議員全員協議会
 - 20日—議会運営委員会
議会広報委員会
 - 25日—議員全員協議会
本会議[定例会(1日目)]
- 【3月】**
- 2日—議会運営委員会
議員全員協議会
 - 3日—本会議[定例会(2日目)]
 - 4日—本会議[定例会(3日目)]
 - 5日—議会運営委員会
議員全員協議会
本会議[定例会(4日目)]
 - 6日—本会議[定例会(5日目)]
 - 9日—予算常任委員会
 - 11日—本会議[定例会(6日目)]
 - 16日—総務常任委員会
福祉教育常任委員会
産業経済常任委員会
 - 18日—庁舎整備特別委員会
 - 19日—議会改革推進特別委員会
 - 23日—議会運営委員会
 - 24日—本会議[定例会(7日目)]
議会運営委員会
議員全員協議会
 - 25日—議会広報委員会
 - 26日—甲賀広域行政組合議会
公立甲賀病院組合議会

〈議会広報委員会〉 今回は感染症予防のため人との間隔をあけて編集作業をしています。



左から 奥村幹郎委員 桑原田知子委員 加藤貞一郎議長
小林義典委員長 松井圭子副委員長 赤祖父裕美委員
藤川みゆき委員

令和2年6月議会定例会の仮日程をお知らせします

開会 **6月5日(金)** 閉会 **6月23日(火)**

<仮日程>

6月 5日(金)	■本会議	提案説明	6月17日(水)	●委員会
6月12日(金)	■本会議	一般質問	6月18日(木)	●委員会
6月15日(月)	■本会議	一般質問	6月23日(火)	■本会議
6月16日(火)	■本会議	一般質問		委員長報告、 議案質疑
		議案質疑		●委員会

本会議は一般に公開され、どなたでも傍聴できます。市民の代表である市議会議員の活動や市政の方針などを、直接議場にてお確かめください。



◇傍聴席では…

議場は、市政全般にわたる重要な事項を決定する場です。係員(議会事務局職員)の指示に従って、静粛に傍聴することになっています。感染症予防のため、委員会において傍聴をご遠慮していただくこととします。

◇傍聴の申し込みは…

会議が開かれる当日に来ていただき、「議会傍聴受付書」に住所・氏名を記入してください。座席数に限りがありますので、団体での傍聴は、前もって議事課へご連絡ください。※事情により日程が変更になることがあります。詳しくは、6月上旬に議事課 ☎0748-71-2347 へお問い合わせください。

本会議のインターネット中継を行っています

※過去の本会議や一般質問の動画もご確認いただけます。

湖南省議会

🔍 検索



議会だよりをスマホでチェック

「湖南省議会だより」をより多くの人に見ていただくために、スマートフォン向けアプリ「マチイロ」に掲載しています。アプリをダウンロードすれば、いつでもどこでも見ることができます。



編集後記

訪れた芽吹き季節。春は暖かな陽光と清々しい空気が満ち溢れ、本来であれば、ぼかぼか陽気に誘われて外出の機会が増える時期ですが、新型コロナウイルスの感染拡大で各種イベントや行事などが中止となりました。

手洗い・うがい・消毒・換気などの感染症対策と栄養・睡眠・運動など健康管理を整え免疫力を高めるために今一度、自分の生活習慣を見直しましょう。

新型コロナウイルスが命と健康を脅かす今こそ、公的責任で、医療の充実と社会保障を実現し、人権保障としての機能を果たさなければなりません。

普通の日常生活が戻るよう早い終息を願います。

議会広報委員 松井けい子